

平成 26 年産 紀南の梅産地情報

14/04/30

1. 4月28日の定点着果調査では、小梅の着果数は前年より多く、平年並みであった。古城の着果数は前年より少なく、平年よりやや多かった。主力の南高では、着果数は前年よりやや多く、平年より多かった。



定点調査の着果数（枝径2㍉の枝当たり）と着果率

品 種	平年 (H16~25)		平成 25 年		平成 26 年			
	着果率	着果数	着果率	着果数	着果率	着果数	平年比	前年比
小 梅	31.1%	119	28.0%	111	27.9%	122	102%	110%
古 城	5.8%	21	7.2%	26	6.4%	22	106%	84%
南 高	12.4%	44	14.7%	46	14.9%	50	115%	109%
在来系	11.8%	40	20.2%	54	17.8%	33	83%	61%

2. 4月25日時点の実肥りは、小梅 14.6mm（平年比 99.3%）、古城 22.3mm（平年比 94.8%）、南高 23.8mm（平年比 96.3%）とほぼ平年並みとなっている。
3. 4月30日梅部会まとめの生産予想量は、小梅 964 トン（前年比 82%、平年比 102%）、古城 839 トン（前年比 83%、平年比 89%）、南高 23,703 トン（前年比 79%、平年比 101%）、在来系 624 トン（前年比 86%、平年比 93%）を見込んでいる。生産量は今後の気象等により変動することがある。
4. 出荷販売時期は、現時点で小梅は5月17日頃から、古城は昨年並みの5月20日頃から、南高では5月末からを予定している。
5. 結実後の気温は、3月下旬は平年より高めで推移したが、4月上・中旬は平年より低くなっている。4月25日には前線の通過に伴い、一部地域で降雹があり、傷果の発生が見られる。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	平年	24 年	25 年	26 年	平年	24 年	25 年	26 年
3 月下旬	11.8	10.9	13.0	13.4	51.1	81.0	13.0	57.5
4 月上旬	13.8	12.3	14.2	12.6	50.0	35.0	41.5	2.5
4 月中旬	15.1	15.6	14.1	14.5	55.5	48.5	7.5	26.0

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）